

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
37402	メディカル秘書概論 Medical secretary theory	木村 典子	専門	2	選択	1・2年 前期
科目の概要						
<p>メディカル秘書の社会的意味、業務、パーソナリティ、人間関係、医療における組織を迫することで、メディカル秘書のあり方について学びます。人々の健康を維持・増進するための知識、医療組織、医療関係法規などを学ぶことを通して、メディカル秘書としての職業的役割について理解していきます。</p>						
学修内容			到達目標			
① メディカル秘書誕生の経緯と現代の医療問題について学ぶ。 ② 医療保険制度について学ぶ。 ③ 診療報酬請求の仕組みについて学ぶ ④ 労働者災害保険と医療の関係について学ぶ。 ⑤ 介護保険制度と介護報酬請求の仕組みについて学ぶ。			① 現代の医療問題を説明できる。 ② 医療保険制度の概要について、保険者・被保険者・医療機関の用語を用いて説明できる。 ③ 診療報酬の請求の仕組みを説明できる。 ④ 労働者災害保険制度と医療の関係を説明できる。 ⑤ 介護保険制度と介護報酬の請求の仕組みについて説明できる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	必要な知識についてさらに深めた理解するために、教科書文献を使って、自己学習ノートを作成できる。				
	働きかけ力					
	実行力	目標を設定して、最後まで、知識習得のために、最後まで、やりぬくことができる。				
考え抜く力	課題発見力	資料、教科書からわかったこと、自分が病院を受診した際の体験したことを、客観的に、連動させて考えることができる。				
	計画力					
	創造力	課題を考えると、自己の固定観念にとらわれることなく、文献を活用したり、他者からの意見を取り入れ、考えることができる。				
チームで働く力	発信力	グループで話し合った結果をパワーポイント・資料を作成し、発表原稿を準備し、発表できる。				
	傾聴力	グループワークで、人の意見を確認し、さらに自分の意見がのべることができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	無断欠席、遅刻、私語など講義に支障をきたす行動をせず、欠席した場合の分の補充ができるよう、クラスのメンバーなど聞き、行うことができる				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: 医療秘書教育全国協議会編 医療秘書 寺田智明ら著 2, 100円 メディカル秘書実務でも使います。 参考文献: 医療秘書教育全国協議会編 医療事務 長面川さよりら著 2200円						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連: 秘書概論、秘書実務、メディカル秘書実務 資格との関連: 秘書士(メディカル秘書)						
学修上の助言			受講生とのルール			
日常生活の中で医療について関心をもつ。 講義の内容はその日のうちにノートにまとめ記憶する。			主体的に学習計画を立てて行っていく必要があります。覚える知識も膨大な量があるので、日々の積み重ねが大切になります。 欠席した場合、プリントはクラスメンバーにコピーなり、移させてもらい、補充する。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験	40	①	<ul style="list-style-type: none"> ・医療関係法規を適切に理解しているかを評価する。 ポイント: 医療保険制度、レセプトの記入、医療費の支払い、保険者番号の仕組み、公費医療負担制度、介護保険制度 ・授業で学習した内容の理解度を確認する。 	
		②		✓
		③		✓
		④		✓
		⑤		✓
小テスト	20	①	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の小テストの点数を平均して判定する。 ①授業内容を理解できているか確認する。 ②穴埋め問題と簡単な分析を中心に出题する。 ・出题範囲は、各時点までの授業で学習した内容とする。 	
		②		
		③		
		④		
		⑤		
レポート	20	①	<ul style="list-style-type: none"> 現代の医療倫理に関する資料を配布します。グループワークで話し合った結果や講義の内容を参考に自分の考えをまとめてください。無益な治療の中止、安楽死、尊厳死、殺人についての用語を盛り込むこと。 	
		②		
		③		
		④		
		⑤		
成果発表 (口頭・実技)	10	①	<ul style="list-style-type: none"> 授業の冒頭で、理解度を確認するために発表を行う。 ・2分間の発表、ランダムに発表者を指定する。 ・注目すべき理由、表現の仕方、説明の明瞭さを評価する。 	
		②		
		③		
		④		
		⑤		
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	<ul style="list-style-type: none"> (主体性) ・必要な知識についてさらに深めた理解するために、教科書文献を使って、自己学習ノートを作成できている。 (実行力) ・目標を設定して、最後まで、知識習得のために、最後まで、やりぬくことができている。 (課題発見力) ・資料、教科書からわかったこと、自分が病院を受診した際の体験したことを、客観的に、連動させて考えることができている。 (創造力) ・課題を考えると、自己の固定観念にとらわれることなく、文献を活用したり、他者からの意見を取り入れ、考えることができている。 (発信力) ・グループで話し合った結果をパワーポイント・資料を作成し、発表原稿を準備し、発表できている。 (傾聴力) ・グループワークで、人の意見を確認し、さらに自分の意見がのべることができている。 (規律性) ・無断欠席、遅刻、私語など講義に支障をきたす行動をせず、欠席した場合の分の補充ができるよう、クラスのメンバーなど聞き、行うことができている。 	
		②		
		③		
		④		
		⑤		
その他			<ul style="list-style-type: none"> 受講態度(遅刻、欠席、学習意欲欠如、課題やその他の提出物の未提出、グループ活動への非協力など)が見られる場合は減点する。 ・6回以上の欠席はO(放棄)判定となる。 	
総合評価割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
<p>医療保険制度、診療報酬の請求、労働者災害保険制度 介護保険制度と介護報酬の請求の仕組みについての内容 について、提示した事例をわかりやすく、資料を作成して、 発表することができる。 小テストで、80%以上の正解率である。</p>	<p>医療保険制度、診療報酬の請求、労働者災害保険 制度、介護保険制度と介護報酬の請求の仕組みに ついての内容について、提示した事例問題を正確に 解くことができる。 小テストで、70%以上の正解率である。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	患者への配慮、守秘義務などについて説明していきます。	講義	メディカル秘書の役割、患者へ守秘義務説明できる。	(予習) 医療提供施設について調べる。	180	発信力
2週 /	ヒポクラテスまで遡り、医療の変遷について学んでいきます。	発表 小テスト 講義	メディカル秘書の生まれて経緯について述べるができる。	(復習) 医療法をまとめる。	180	発信力
3週 /	現在の最新医療と問題について考えていきます。	小テスト 発表 講義	現在の最新医療と問題を最低、二つは述べるができる。	(復習) 事例を読み、自分の意見をまとめる。	180	発信力
4週 /	現在の最新医療と問題について考えていきます。 グループで事例を検討してもらいます。	グループワーク 発表 講義	無益な治療の中止について説明できる。	(復習) 事例をまとめ、レポートを作成する。	180	発信力
5週 /	日本の医療保険制度について説明をしていきます。	小テスト 発表 講義	病院受診した際の医療費の流れについて説明できる。	(復習) 授業の振り返りをする。	180	発信力
6週 /	医療関係法規 保険者説明していきます。	小テスト 発表 講義	医療保険制度の保険者の種類を列挙できる。	(復習) 授業の振り返りをする。	180	発信力
7週 /	医療関係法規 被保険者、扶養家族について説明していきます。	小テスト 発表 講義	医療提供と医療費の支払いについて説明できる。	(復習) 授業の振り返りをする。	180	発信力
8週 /	医療関係法規 医療保険機関説明していきます。	小テスト 発表 講義	医療保険機関の種類について説明できる。	(復習) 授業の振り返りをする。	180	発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	医療保険制度、レセプト業務について説明していきます。(診療報酬の請求)	小テスト 発表 講義	診療報酬請求の流れが説明できる。	(復習) 授業の振り返りをする。	180	発信力
10週 /	レセプト業務について、事例を用いてさらに理解を深めます。	小テスト 発表 講義	事例の診療報酬の請求の仕組みを説明できる。	(復習) 事例を出します。それを行う。 授業の振り返りをする。	180	発信力
11週 /	病院の収支について説明します。	小テスト 発表 講義	病院の収支計算ができる。	(復習) 課題問題を行う。	180	発信力
12週 /	公費医療負担制度について説明していきます。	小テスト 発表 講義	指定難病の医療費負担、生活保護者の医療扶助について説明できる。	(復習) 復習用のプリントを配布します。 授業の振り返りをする。	180	発信力
13週 /	労働災害保険制度について説明します。	小テスト 発表 講義	仕事中のけがで病院にかかった際の手続きが説明できる。	(復習) 復習用のプリントを配布します。 授業の振り返りをする。	180	発信力
14週 /	介護保険制度の概要を説明していきます。	小テスト 発表 講義	介護保険制度の概要について次回小テストを実施します。	(復習) 復習用のプリントを葉配布します。 授業の振り返りをする。	180	発信力
15週 /	介護保険報酬の請求を事例を用いて、説明していきます。	小テスト 発表 講義	介護について説明していきます。次回小テストを実施します。	(復習) 課題問題を行う。	180	発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

